

愛媛大学  
柑橘産業人材育成プログラム

令和3年 令和4年  
11月 - 2月開講

受講申し込み期間：

令和3年10月6日(水)~10月27日(木)

プログラム内容、募集要項などの詳細情報：

<http://ciic-jinzai.agr.ehime-u.ac.jp>

募集人数： 受講費用：

30名 10,000円

(定員に達し次第、締め切らせていただきます。)



「愛媛大学柑橘産業人材育成プログラム」は、愛媛大学大学院農学研究科附属柑橘産業イノベーションセンターが主催し、愛媛大学農学研究科の教員が、中国四国農政局、愛媛県、県内市町、JA、関連企業、関連農家の皆様の協力を得て実施する「柑橘産業にかかわる総合的かつ発展的な知識を習得できる、61.5時間のプログラム」です。

本プログラムを、是非、ご受講いただき、柑橘産業の益々の発展と、皆様の新しい未来の展開に繋げていただければ幸いです。

プログラムの詳細は裏面

写真：愛媛に初めて導入された  
温州ミカン(3代目) 愛媛県みかん研究所内

お問い合わせ先



愛媛大学大学院農学研究科附属  
柑橘産業イノベーションセンター  
Citrus Industry Innovation Center

柑橘産業人材育成プログラムオフィス  
✉ [ciic-jinzai@agr.ehime-u.ac.jp](mailto:ciic-jinzai@agr.ehime-u.ac.jp)  
TEL : 089-946-9803 / FAX : 089-946-9963

## 令和3年度 柑橘産業人材育成プログラム

開講月日	曜日	時限	講義題目	担当
<b>第1ステージ: 柑橘産業の全体像と、柑橘産業を取り巻く社会情勢と発展性を理解する</b>				
11月6日	土	2	プログラムの目的と全体像	柑橘産業イノベーションセンター
	土	3	日本の農業・農政の動向と果樹産業(総括編)	農林水産省中国四国農政局
	土	4	日本の農業・農政の動向と果樹産業(柑橘編)	農林水産省中国四国農政局
11月13日	土	1	愛媛県の柑橘産業の歴史, 特徴, 発展性	愛媛県庁
	土	2		
<b>第2ステージ: 柑橘産業を営み発展させるための基礎的な科学知識を習得する</b>				
11月20日	土	1-2	柑橘の分類と育種	山田 寿 教授
	土	3-4		
11月27日	土	1-2	柑橘の生理, 生態と栽培方法	山田 寿 教授
	土	3-4		
12月4日	土	1-2	土壌の物理性, 化学性と水管理	治多 伸介 教授 久米 崇 准教授
	土	3	土壌生物の働きと利用	上野 秀人 教授
	土	4	施肥・土壌管理技術	
12月11日	土	1	植物養分の科学と栄養診断	治多 伸介 教授
	土	2	環境配慮, 資源再利用の技術	
	土	3	柑橘農地の災害による崩壊メカニズムと対策	小林 範之 教授
	土	4	柑橘園地整備における計画と設計	武山 絵美 教授
12月18日	土	1-2	害虫と防除	小西 和彦 教授
	土	3	柑橘の病害	八丈野 孝 准教授
1月8日	土	1-2	柑橘農地での農作業と農業機械	有馬 誠一 教授 上加 裕子 准教授
	土	3	収穫後の柑橘の腐敗とその防除方法	森松 和也 講師
	土	4	柑橘の選果と貯蔵	高橋 憲子 准教授
1月15日	土	1-2	柑橘の保健機能成分と機能性食品開発	菅原 卓也 教授
	土	3-4	柑橘作における有機栽培の現状と展望 : 世界および国内の動きを踏まえて	胡 柏 教授
1月22日	土	1-2	食料・農業・農地問題の基礎	松岡 淳 教授 椿 真一 准教授
	土	3-4	柑橘産業の経営戦略	板橋 衛 教授 山本 和博 准教授
<b>第3ステージ: 柑橘産業の先端技術状況と就職・進学・経済支援に関わる社会制度を理解する</b>				
1月29日	土	1-2	柑橘農地, 柑橘栽培, 柑橘加工, 柑橘流通などに関わる 先端技術を学ぶオンラインでのバーチャルフィールドワーク	関連企業, 関連農家, JAなど
	土	3		
2月5日	土	1-2	愛媛県, 県内市町, JA, 愛媛大学などの支援制度	愛媛県, 県内市町, JA, 愛媛大学など

オンラインによる遠隔開講

(開催日より10日間は、オンデマンド配信もいたします。)

※ 講義時間は、1時限目) 9:00~10:30、2時限目) 10:50~12:20、3時限目) 13:30~15:00、4時限目) 15:20~16:50 です。

※ 講義題目、担当、実施時間については、若干の変更が行われる可能性があります。